

2液型溶剤系塗料仕様

バスピュアコート（改質アクリル変性ウレタン）

パイロキープ TS2000（特殊アクリル変性シリコン）

ホーローバス

塗装仕様・施工要領書

令和2年7月作成

株式会社彩色工房

①



錆発生 of ホーローバスです。(錆汁研磨後の状況)

錆の発生 of 無いホーローバスでは錆処理は省き⑥からの施工となります。

②



最初に錆部の処理をします。浮き錆はジスクの手掛けやポリッシャーで極力研磨します。

③



錆裏に含水している場合が多いので錆部は強制乾燥します。

④ 錆部 (エポキシパテ処理する箇所) 酷い錆部には変性エポキシ系錆び止め、浸透性防錆剤を塗布します。



弊社ネットショップにも少量小分けあります。

特に鋼板ホーローバスの錆は再発しやすいです。(鋳物ホーローバス以上に)

錆発生 of ホーローバスの錆部は、2剤型エポキシパテ (ポリパテ不可) にてパテ処理します。

⑤ 2剤型エポキシパテコーティング。



2剤型エポキシパテはホームセンターに置いてある物でも結構です (金属・陶器用)
クイックメンダー等

⑥ 足付け研磨をします（手研磨又は電動工具研磨）



※ホーローバス手研磨ではジスキの極粗目を使用します。塗装箇所全面を丁寧に研磨して下さい。コーナー入隅部を研磨しやすいスポンジジスク(粗目)併用はお奨めです。コーナー入隅部は研磨しづらい上、体脂肪等の油分も残りやすい箇所です。丁寧に研磨の上シンナー脱脂清掃も丁寧に行ってください。

⑦ 強制乾燥。



ドレン周りの水分はドライヤーで強制乾燥します。水分残りは塗膜剥離の要因となります。

⑧ テープ養生



強制乾燥後金物等はテープ養生します。養生は塗装後には速やかに剥がします。

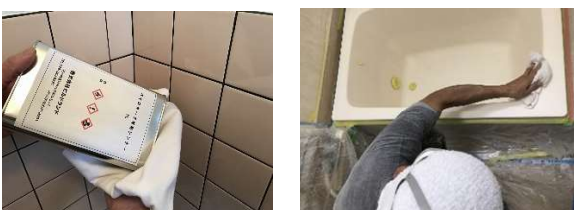
⑨ シーリング



※元々のシーリングはほとんどシリコンシーリングが打ってあります。

シリコンシーリングの上に塗装した場合は密着しないで剥がれてしまいます。変性シリコンシーリングに打ち直して塗装する。又はシリコンシーリングは一旦除去して塗装完了後に再度シリコンシーリングを打ち直す等の打ち直し処理が必要です。※シリコンシーリングに触れた軍手等で塗装面を触ると塗装ハジキの原因となりますのでご注意ください。塗装直前には十分なシンナーによる脱脂清掃が必要です。

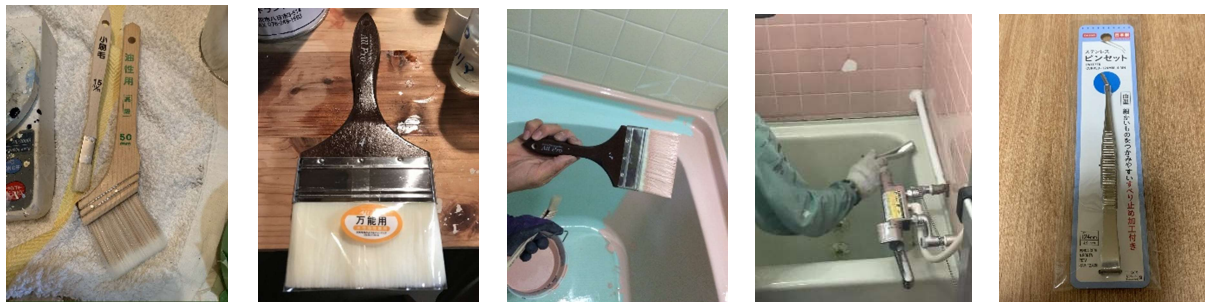
⑩ 脱脂清掃



シリコン分、油分の付着は早期の塗膜剥離の原因となります。

す。ウエスを交換して2度のシンナー脱脂清掃を塗装直前に行ってください。

① 塗装作業(共通)



刷毛塗りは抜け毛もゆず肌も少なく推奨です。刷毛は溶剤用(万能型)ナイロン刷毛が推奨です。
 柔らかくて埃噛みが少なく抜け毛も比較的少ないです。3~5cm幅程度。金物周り用に小刷毛もご用意下さい。
 バスパウアコートは刷毛・ローラー塗り作業性良好です。指触乾燥が早くDIYに適します。
 手塗り作業では抜け毛やゴミ取りの為、ピンセットもご用意下さい。
 パイロキープの刷毛塗りは比較的刷毛スベリが悪い為、中級者~上級者が適します。**※(パイロキープのローラー作業は泡噛みが多く不可です)**



カップガンでの吹付け塗装景です。

ウレタン塗装同様の1.0~1.2mmチップで吹付けます。十分なマスク養生と換気を検討下さい。
 ベースコートは1.4~1.5mmチップ使用です。
バスパウアコートの吹付けでは速乾性が有りますので作業性は良いですが反面にミストかぶりが予想されます。よって硬化後にポリッシャーやコンパウンドによる仕上げ研磨が必要となる場合も多いです。
パイロキープは初期硬化が遅い為、吹付け作業ではミストかぶりは少なくレベリング性も良いです。
 インターバルフリーなので(別売)硬化促進剤(2%添加)を使用した短時間(1時間程度)での重ね塗りも可能です。パイロキープは業者様施工では多くが吹付け塗装です。

② 計量(共通)



計量器、計量カップ、スポイド用等

塗料は2液性です。主剤、硬化剤を計量小分けして使用します。
 任意使用ですが硬化促進剤を使用の場合は4g程度の極少量を計量添加します。細かな精度を必要としますのでデジタルの料理用秤での計量を推奨します。

硬化は室温が高いと早くなります。
硬化は風の通りが良いと早くなります。(バスタブ内のシンナーの籠りは底板の硬化を遅らせます)
 硬化は湿度が高いと遅くなります。

下塗り：ホーローベースコート JW 塗装です。



ホーローバス内面塗装では、上塗り塗料の2倍程度の厚塗が目安です。この厚塗り塗膜で粗いホーローバスの素地を平滑とします。ローラー塗りは作業性良く均一です。但し薄膜の為、ホーローバス内面では手返しを多くして厚塗りとして下さい。（※手刷毛併用）

吹付けは600～800g×厚付け1回塗り（又は追っかけ2回塗り）を目安に（主剤700g、硬化剤100g混合 7対1割合）で厚付け塗装。厚付けは防水強化して水と金属を厚付けにより縁切りします。硬化後の研磨により平滑な素地を作り上塗りの美装にも寄与します。

※硬化に12時間以上を要しますので研磨作業や上塗り塗装は翌日以降とします。



刷毛、ローラー塗り、吹付け共、厚付け→研磨で表面を平滑に整える。体質顔料が多く含まれている塗料の為サフェーサー的で研磨はし易いです。ウエスによる清掃後に上塗り塗装に移ります。

付着防水強化用厚塗り型塗材

品名	成分	荷姿	用途
ホーローベースコート JW	水処理用ポリアミドアミン硬化エポキシ樹脂系塗料（2液混合塗料）	主剤/硬化剤=7/1 4kgセット 主剤:3.5kg 硬化剤:0.5kg 1kgセット 主剤:870g 硬化剤:130g 専用シンナー0.3ℓ付属	下塗り 密着強化用 防水強化用 粗面カバー用

○販売元・仕様設計・製品企画 (株)彩色工房

○商品名 ホーローベースコート JW 白

ホーローベースコート JW は他用途の既成品塗料ですが、長年の良好実績により弊社仕様として推奨させて頂いております。

荷姿 1kgセット（JW専用エポキシシンナー付属）

○商品名 JW専用エポキシシンナー セット付属の0.3ℓ缶

希釈量 吹き付け：10%±5%（チップは1.5mm程度）刷毛・ローラー塗り：10%±5%

○塗り重ね時間 10℃：最短16時間、最長7日 20℃：最短12時間、最長7日

30℃：最短12時間、最長7日 **研磨可能のインターバルを開けて下さい。（翌日以降推奨）**

○使用可能時間 3時間 最大3時間以内で使い切ってください。

○#200～#600番のジスク（スポンジジスクではミディアム）使い平滑な表面に研磨する。

※希釈用、機材洗浄用は必ず専用シンナー（JW専用シンナー）をご使用下さい。

上塗り：バスピュアコート塗装



吹付け塗装も可能ですが、刷毛塗り・ローラー作業性がとても良い塗料です。初期硬化(指触乾燥)が早く、とても手離れが良い為、DIY使用でも大変好評を頂いております。陶器、タイル、ポリエステル(FRP)塩ビ鋼板その他多種の素地に高密着する塗料です。詳細は弊社ブログもご参照下さい。

※より密着力を上げたい場合はホーローベースコート JW白を密着プライマーとしてローラー、吹付けで薄塗りする場合があります(洗い場タイル面等) ホーローベースコート JW白は万能密着プライマーです。

バスピュアコート規格

品名	成分	荷姿	用途
バスピュアコート	アクリル変性 ウレタン フッ素改質	主剤/硬化剤=8/2 16kg セット (主材： 12.8kg/缶、硬化剤：3.2kg/ 缶) 4kg セット (主剤：3.2kg/ 缶、硬化剤：0.8kg/缶) 2kg セット (主剤：1.6kg/ 缶、硬化剤：0.4kg/缶) (専用シンナー付属) 1kg セット (主剤：0.8kg/ 缶、硬化剤：0.2kg/缶) (専用シンナー付属)	仕上げ塗材

販売元・仕様設計・製品企画・改質 株式会社彩色工房

商品名 バスピュアコート (日塗工調色又は彩色標準色)

有機溶剤の種類 主剤・硬化剤：第4類第2石油類

規格 4kg セット (白及び彩色標準色及び日塗工色見本合わせ可能)

その他バスタブ用として1kg セット、2kg セットの荷姿対応しております。

但しこの場合、白及び彩色工房バス用標準色のみとなります。

個別調色の場合は4kg セット以上の荷姿となります。

希釈溶剤 バスピュアコート専用シンナー (ウレタンシンナー代用可)

シンナー希釈量 刷毛・ローラー塗り 10~20% 吹き付け 10~20%

規格 特注小分け 10シンナー・0.50シンナーは2kgセット、1kgセットに付属しております。

使用可能時間 最大3時間ですが、1時間程度で塗り切れる量を小分けして下さい。

バスタブ1回塗り小分けは400g（主剤320g 硬化剤80gの混合）が目安です。

バスピュアコート塗装要領

1回目	バスピュアコート 標準色・指定色	バスピュアコートを規定の配合、適量で小分け混合し、手刷毛・ローラー（ローラーは※ 抜け毛の少ないウレタン・シリコン等強溶剤対応品、中毛スモール4インチ推奨 ）/スプレーガンにて均一に塗布する。 低圧温風塗装機は不適。 塗り重ねは1回目塗布後 最短4時間以上空ける。 硬化後ブツやゴミ噛みや刷毛目・刷毛ムラの有る場合は#200～#400番程度のジスク、スポンジジスクミディアムで研磨し表面を整える。	0.12～0.15 ×1回
2回目	バスピュアコート 標準色・指定色	バスピュアコートを規定の配合、適量で小分け混合し、手刷毛・ローラー（ローラーは※ 抜け毛の少ないウレタン・シリコン等強溶剤対応品、中毛スモール4インチ推奨 ）/スプレーガンにて均一に塗布する。 低圧温風塗装機は不適。 硬化後ざらつきやブツ肌が有る場合はコンパウンドやバフ使用で仕上げる。塗装終了後の養生時間は24時間以上（20℃）	0.12～0.15 ×1回

3回目にクリアーコートする場合も多いです。0.12～0.15×1回

クリアーコートのメリットは、

○美装性、艶感が上がる。緻密な塗膜の為、汚染除去性が上がる。耐久性が上がる。

○仕上げ塗装で発生したザラツキ肌、ブツ肌をカバーする事が出来肌触りの良い仕上げ塗膜となる。

（カラー仕上げ塗りで発生したブツはスポンジジスクマイクロファイン等細目のジスクで軽目に手研磨します。研磨紙は黒色が付きますのでスポンジジスク推奨です）

カラーの表面が変色しない程度の研磨後クリアーをコーティングします）

※弊社ブログもご参照ください。

※バスピュアコートの初期硬化（指触乾燥）は速乾ですが、本硬化、実用硬化は時間を要します。

特に**厚塗りした場合、底部に溜まりが出来た場合は硬化が遅れます。**ご注意下さい。

よってDIYでの2回目塗装は翌日が安全です。

※施工を急がれる業者様では硬化促進剤（別売）を1～2%程度添加される場合があります。

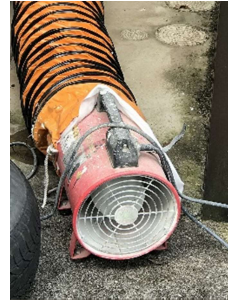
硬化剤と硬化促進剤は別物です。セットの硬化剤は必ず規定量で混合して下さい。

主剤のみで塗布された場合は塗料が硬化しません。

一般的にDIYでは硬化促進剤（別売）は使用されません。

※ピンセットが有れば便利です。抜け毛、ゴミの付着を効率よく除去できます。

上塗り：パイロキープTS2000 塗装



パイロキープは業者様の吹付け塗装で大変綺麗に仕上げさせて頂いております。吹付け作業性の大変良い塗料です。一方で刷毛塗り塗装で艶々で大変綺麗に仕上げさせて頂いている業者様もおられます（熟練要）

艶感や美装では特筆の塗料です。物性も耐久性、耐熱性、耐汚染性で大変優れた塗料です。

パイロキープはシリコンリッチの変性シリコン塗料につき反面で刷毛塗り作業では刷毛スベリが重たい、ブツ肌になり易い等で手慣れが必要な塗料でもあります。（ローラー作業は泡噛みの為不可です）

標準仕様ではありませんが、クリアー仕上げでこれらの問題を解消されている業者様もおられます。

インターバルフリー（塗り重ね時間によるチヂミの心配が無い）塗料につき短時間で多工数が可能です。

吹付けでの上塗り工程で、1～2%の硬化促進剤（別売）を添加した施工では、（※熟練施工）

1回目の上塗り→1時間→2回目の上塗り→1～2時間→クリアー仕上げの半日施工も可能です。

（インターバルの1～2時間は指触乾燥の待ち時間です）

高温期で液温が高い場合に硬化促進剤を使用する場合は短時間で塗料が増粘～ゲルします。

※混和～塗装～塗装機材洗浄の工程を10分～15分速やかに行ってください。

（硬化促進剤を入れない場合も混和後は早目の時間施工は塗膜が綺麗です）

陶器、タイル、ポリエステル（FRP）、硬質塩ビ他多種の素地に実績多数の塗料です。

パイロキープTS2000 規格

品名	成分	荷姿	用途
パイロキープ TS2000	チタン酸カリウム ウイスキー含有特 殊アクリル変成シ リコン	主剤／硬化剤比 （カラーは7／3） （クリアーは65／35） 10kgセット（主材：7kg/ 缶、硬化剤：3kg/缶） 4kgセット（主剤：2.8kg/ 缶、硬化剤：1.2kg/缶） 2kgセット（主剤：1.4kg/ 缶、硬化剤：0.6kg/缶） 1kgセット（主剤：0.7kg/ 缶、硬化剤：0.3kg/缶） 0.5ℓ専用シンナー付属	仕上げ塗材

製造 株式会社ビルドランド

販売元・仕様設計 株式会社彩色工房

○商品名 パイロキープTS2000（日塗工調色及びクリアー）
有機溶剤の種類 主剤・硬化剤：第4類第2石油類（キシレンを含む強溶剤）

○規格 10kgセット・4kgセット・2kgセット
（※彩色工房にてバスタブ用として1kgセット荷姿にて小分け対応しております。但しこの場合、白及び彩色工房バス用標準色となります。）
個別調色（日塗工合わせ）の場合は2kgセット以上の荷姿となります。

○商品名 パイロキープ専用シンナー（キシレンを含む強溶剤）
規格 40缶（石川県出荷） 10缶、0.50缶の付属シンナー（広島県出荷）
（ウレタンシンナーでの代用可能です）

○商品名 硬化促進剤（別売）80gビン又はポリビン、200g缶（石川県、広島県出荷）
（寒冷期や作業を急ぐ場合1～2%添加する）

○使用可能時間 最大2時間ですが、30分程度で塗り切れる量を小分けして下さい。
（別売の硬化促進剤を添加の場合は15分程度で塗り切れる量を小分けして下さい）
バスタブ小分け バスタブ1回塗り小分けは400g（主剤280g硬化剤120g）
+シンナー50～60gが目安です。



パイロキープ塗装要領

<p>1回目</p>	<p>パイロキープ TS2000 標準色・指定色</p>	<p>パイロキープを規定の配合、適量で小分け混合し、シンナー調整する。手刷毛・（ローラーは泡噛みの為、不可です）・スプレーガン等にて均一に塗布する。カップガン、低圧温風共可能。 塗り重ねは1回目塗布後4時間以上空ける。 （別売）硬化促進剤2%添加では1～2時間空ける。硬化後ブツやゴミ噛み有る場合は#200～#400番程度のジスクで軽く研磨し表面を整える。</p>	<p>0.12～0.15 ×1回</p>
<p>2回目</p>	<p>パイロキープ TS2000 標準色・指定色</p>	<p>パイロキープを規定の配合、適量で小分け混合し、シンナー調整する。刷毛・（ローラーは泡噛みの為、不可です）・スプレーガン等にて均一に塗布する。カップガン、低圧温風共可能。 半硬化は20℃で6時間以上。 （別売）硬化促進剤2%添加での半硬化は1～2時間。硬化後ざらつきやブツ肌が有る場合はコンパウンドやバフ使用で仕上げる。 施工終了後の養生時間は48時間推奨。（20℃）</p>	<p>0.12～0.15 ×1回</p>

標準仕様ではありませんが、任意でパイロキープT S 2000 クリアー仕上げする場合があります。

3回目にクリアーコートする場合。0.12～0.15×1回

クリアーコートのメリットは、

○美装性、艶感が上がる。緻密な塗膜の為、汚染除去性が上がる。耐久性が上がる。

○仕上げ塗装で発生したザラツキ肌、ブツ肌をカバーする事が出来肌触りの良い仕上げ塗膜となる。

(カラー仕上げ塗りで発生したブツはスポンジジスクマイクロファイン等細目のジスクで軽目に手研磨します。研磨紙は黒色が付きますのでスポンジジスク推奨です)

カラーの表面が変色しない程度の研磨後クリアーをコーティングします)

※パイロキープクリアーの混合比は(主剤 65 : 硬化剤 35)です。粘度は低い為シンナー希釈は混合塗料に対し5%程度です。シンナー希釈量が多い場合や厚塗りでは後ダレを起こしますので要注意です。

バスタブ塗装での一般的な使用量は300g程度です。(主剤 195g : 硬化剤 105g : シンナー15g)

※カラーと比べ硬化時間は長目です。

※ピンセットが有れば便利です。抜け毛、ゴミの付着を効率よく除去できます。

※施工を急がれる業者様では硬化促進剤(別売)を2%程度添加される場合があります。(熟練要)

硬化剤と硬化促進剤は別物です。セットの硬化剤は必ず規定量で混合して下さい。

※主剤のみで塗布された場合は塗料が硬化しません。

その他共通

その他共通留意点



施工上の留意点(共通)

1. 施工前

① 5℃以上の環境温度が確保されている事を確認して下さい。

② 過湿状態での塗装(85%以上)は避けて下さい(透明度・艶が減少する場合があります)

③溶剤系塗料やシンナーを使用します。密室作業ですのでミストの排気、防毒マスクの着用、十分な換気、火気厳禁等厳守願います。



窓開け、送風機での換気推奨(安全対策、乾燥の促進になります)

部屋を閉め切った養生はシンナー籠りとなり特に**バスタブ底部**の硬化が遅くなります。

その他注意点

○大きなクラックが生じているものは塗装できません。→ライニング処理が必要となります。

- パテ使用の際は2剤型エポキシパテを使用。ポリパテは使用できません。
- 塗料は開封前、混合前に十分に攪拌して下さい。混合後は1分程度十分に混ぜ合わせて下さい。
- 小分け後は速やかに蓋を閉めて下さい。特に硬化剤は湿気硬化しますのでご注意下さい。
- 刷毛・ローラーは十分洗浄しても再使用出来ない場合があります。
- 溶剤型塗料につき換気には十分注意して下さい。ジェットヒーター等の火気に対しても十分注意して下さい。
- お風呂洗浄の際は中性洗剤を使用し、スポンジ等も塗膜を傷付けない物をご使用下さい。
- 入浴剤に硫黄系、唐辛子系等を使用した場合、着色する場合があります。
- 洗い場、腰壁、壁面塗装も基本ポリバス仕様に準じます。
- ※より密着力を上げたい場合はホーローベースコートJW白を密着プライマーとしてローラー、吹付けで薄塗りする場合があります（洗い場タイル等）ホーローベースコートJW白は万能密着プライマーです。

※ （バス施工特記事項）

バスの塗装改修は仕上がり精度が主観となります。又難易度の高い施工となり仕上げ精度が施工者の熟練度に左右される場合が多い為、弊社ではこれの苦情は受けかねます。

安全管理～塗膜責任まで施工者の自己責任にてお願いしておりますので宜しくお願いします。

但し、塗料に著しい欠陥がある場合に限り、購入代金を上限とし責任を負うものとします。